

令和6年度 須崎総合高等学校 中学生一日体験入学 実施要項

下のように、中学生一日体験入学を実施いたします。

普通科、工業科とも、希望の授業・実習体験を通して本校の理解を深めていただき、進路選択の参考にしていただければと思います。

- 1 日 時 令和6年9月26日(木) 8時30分～13時45分
- 2 日 程

	普通科	工業科
受 付	8:30～8:50 (食堂棟前)	8:30～8:50 (食堂棟前)
科 別 全 体 会	9:25～9:55 (30分) 日程説明等 *8:50～9:20 食券購入	8:55～9:55 (60分) 日程説明⇒更衣 ⇒ 食券購入
授業・実習体験1	10:05～10:55 (50分)	
授業・実習体験2	11:15～12:05 (50分)	
普通科/工業科	12:15～12:45 (30分) 質疑応答等 解散	12:15～12:45 (30分) 昼食
	12:55～13:25 (30分) 昼食	12:55～13:25 (30分) 質疑応答等 解散
部 活 動 見 学	13:45～14:45 (目安) (野球部とテニス部は旧須崎高校)	

3 持参物

筆記用具、上履き、水筒（水分補給できるもの）、各講座で指定されているもの。

4 申し込みまでの流れ

- ① 各自で普通科、工業科のどちらの体験・実習授業に参加するか決定してください。
(一人の生徒が、普通科と工業科の両方の体験を行うことはできません。)
- ② 「5 体験・実習授業一覧表」を参考に、講座の内容、備考を確認のうえ、各自で第1希望～第3希望を決定してください。
- ③ 各中学校において、別紙の体験入学参加申込書を普通科、工業科別に作成し、9月6日(金)までにファクシミリにてお知らせください。
また、体験入学希望者がいない場合もその旨をお知らせいただければ幸いです。
※なお、体験入学参加申込書の様式は、須崎総合高等学校ホームページからダウンロードできますので、ご利用ください。(https://www.kochinet.ed.jp/susakisogo-h/)

5 体験・実習授業一覧

【普通科：10 講座】

記号	講座名	教科	内 容	備考（持参物）
ア	国語講座	国語	生活の中の「国語」について (実技を伴う学習をします)	筆記用具
イ	数学講座	数学	1000個の電球 ～思考実験をしてみよう～	筆記用具
ウ	公民講座	地歴	SDG's かるたで学ぼう	筆記用具
エ	サイエンス体験講座	理科	液体窒素を使った実験	筆記用具
オ	英語講座	英語	英会話とゲームを楽しもう。	特になし
カ	商業講座	商業	「考えよう！ビジネスプラン！」 ～課題発見・解決力を身につける取り組み～	筆記用具
キ	書道講座	書道	オリジナルクリアファイルを作ろう	書きたい言葉を決めてくる
ク	美術講座	美術	ステンシルで作る オリジナル エコバッグ	特になし
ケ	ポピュラー音楽を楽しもう	音楽	Jポップ、Kポップの魅力に浸る50分	特になし
コ	SDG's なポーチ作り	家庭	ミシンを使ったポーチ製作	特になし

《 普通科講座選択の留意点 》

体験・実習授業一覧の10 講座の中から、希望による 2 つの体験授業を受けていただきます。

参加する 2 つの体験授業については、第 1 希望・第 2 希望・第 3 希望を事前に提出いただき、参加者数および講座希望者数により高校側で講座を編成し、事前に各中学校に連絡いたします。

なお、講座希望者数によっては、全員が第 1 希望の講座を体験できない場合があります。

あらかじめご了承ください。

【工業科：6 講座】

記号	講座名	専攻	内 容	備考（持参物）
M	金属加工してみよう	機 械	ものづくり体験	中学校の体操服 タオル ※ 作業着は高校で用意
S	ボンボン船を作ろう	造 船	アニメ「崖の上のポニョ」に出てくるローソクで動く模型船を作って、船を造るおもしろさを感じてみよう！ また、社会を支えている船の役割についても考えてみよう！	中学校の体操服 タオル
E	家庭の電気を知ろう	電 気	電気工事の体験実習	中学校の体操服 タオル
I	サーボモーターであそぼう！	電子情報	マイクロコンピュータを用いたプログラミング体験	特になし
R	ロボットを動かしてみよう！	機械制御	①ロボットアームによる、UFOキャッチャーゲーム ②マシニングセンタ・3Dプリンタ・シーケンス制御の見学 ③ロボットプログラミング ④課題研究作品の見学	特になし
C	①触れてみよう ②作ってみよう ③加工してみよう	住 環 境	下記の 3 班に分かれての体験 ① 測量を体験する ② 建築模型を作る ③ 木材加工をする	中学校の体操服 タオル

《 工業科講座選択の留意点 》

3 つの系学科・6 つの専攻【機械系学科（機械専攻 M・造船専攻 S）、電気情報系学科（電気専攻 E・電子情報専攻 I）、システム工学系学科（機械制御専攻 R・住環境専攻 C）】の中から、希望による 2 つの専攻の実習体験をしてもらいます。同一系学科内の専攻を希望も可能です。

体験・実習授業一覧の 6 講座の中から、希望による 2 つの体験授業を受けていただきます。

参加する 2 つの体験授業については、第 1 希望・第 2 希望・第 3 希望を事前に提出いただき、参加者数および講座希望者数により高校側で講座を編成し、事前に各中学校に連絡いたします。

なお、講座希望者数によっては、希望の講座を体験できない場合があります。

あらかじめご了承ください。